

愛知大学 3つのポリシー（2024年度以降）

■大学院 法学研究科 公法学専攻

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）
【博士後期課程】 法学研究科公法学専攻（博士後期課程）では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
1. 求める学生像 (1) 法学・政治学の学理の探究を目指す持続的な志を有する人。 (2) 自立した研究活動を担う論理的・体系的思考力と価値判断能力を身につけている人。 (3) 公法学についての深い専門的な知識・思考力と社会的現実への応用的能力を有する人。 (4) 現実の社会の変化から法的問題を嗅ぎ取る感受力と問題解決能力を有する人。 (5) グローバルな視点から法的・政治的問題を把握し、解決できる能力を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力 (1) 専修科目に関する論理的・体系的思考力と価値判断能力。 (2) 専修科目に関する深い専門的な知識・思考力と社会的現実への応用的能力。 (3) 現実の社会の変化から法的問題を嗅ぎ取る感受力と問題解決能力。 (4) グローバルな視点から法的・政治的問題を把握し、解決できる能力。
3. 選抜方法 (1) 一般入学試験 外国語（1科目選択）、口述試験（専門分野）及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。 (2) 法科大学院修了者特別入学試験 リサーチペーパー（12000字以上、修士論文相当）、口述試験（専門分野）及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。

■大学院 法学研究科 私法学専攻

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）
【博士後期課程】 法学研究科私法学専攻（博士後期課程）では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
1. 求める学生像 (1) 法学の学理の探究を目指す持続的な志を有する人。 (2) 自立した研究活動を担う論理的・体系的思考力と価値判断能力を身につけている人。 (3) 私法学についての深い専門的な知識・思考力と社会的現実への応用的能力を有する人。 (4) 現実の社会の変化から法的問題を嗅ぎ取る感受力と問題解決能力を有する人。 (5) グローバルな視点から法的・政治的問題を把握し、解決できる能力を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力 (1) 専修科目に関する論理的・体系的思考力と価値判断能力。 (2) 専修科目に関する深い専門的な知識・思考力と社会的現実への応用的能力。 (3) 現実の社会の変化から法的問題を嗅ぎ取る感受力と問題解決能力。 (4) グローバルな視点から法的・政治的問題を把握し、解決できる能力。
3. 選抜方法 (1) 一般入学試験 外国語（1科目選択）、口述試験（専門分野）及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。 (2) 法科大学院修了者特別入学試験 リサーチペーパー（12000字以上、修士論文相当）、口述試験（専門分野）及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。